



まちさ〜ち

- ◆人口:7,285人 ※平成26年9月末時点の統計値(木川地域の一部を含む)
- ◆面積:約0.33km²
- ◆主な施設:正通院、木川南公園



木川南編

絆のまち木川南

安心安全のまちづくり

木川南地域は淀川に面しており、今も下町の人情やつながりが残っている地域です。淀川通りで地域が分かれてはいますが、子どもの見守り、高齢者対策、防犯啓発など、地域一丸となって取り組んでいます。近年では、マンションも増えてきており、新しい絆をどう育むかが、今後の課題です。

木川南地域ふれあいもちつき大会

つく人・のす人・ふかす人、大忙しの小学校グラウンドには、たくさんの人だかり。

つきたてのおもちをきな粉に焼きのり・大根おろし・ぜんざいと、色んな味に仕上げます。「あんなあ、僕21コ食べた



▲もち米70kgつきました!



▲みんな元気に「いちっ、にっ、さんっ、はい!」

んねん」「私は16コ」と、きゃしゃな子たちがのたまう。「えっ!ホンマかいな!!」笑う役員は目はクリクリ。なんとも微笑ましく、絆がまた深まったひとときでした。

いきいき百歳体操

高齢者が、元気に生き生きとした生活を送れるようにと、毎週1回「いきいき百歳体操」を行っています。毎回30名ほどの方が参加され「いちっ、にっ、さんっ、はい!」と掛け声をかけながら、体を動かしています。

「普段、来ない人も会館に来てくれるようになった」と、ボランティアのみなさんも喜んでます。

【木川南地域活動協議会】

事務所:木川南社会福祉会館
住所:淀川区木川東1-4-9
☎6307-7474



高橋 寛会長から

地域では、福祉事業の充実と防災・防犯に積極的に取り組んでいます。住民の皆さまのお力添えにより、さらに安心安全のまちづくりをすすめたいと思いますので、何卒ご協力を賜りますようお願いいたします。

スピード

チャレンジ



それいけ、まさふみ!

淀川区長 榎 正文

大阪市の教育行政は変わります

教育改革のめざす目標像は至ってシンプル

大阪市における子どもの学力・体力は、残念ながら全国平均を常に下回っており、現在、教育改革が急速に進んでいます。しかし、そのめざす目標像は「全ての子どもたちが学力を身につけながら健やかに成長すること」と、実は至ってシンプルなのです。

校長は、いじめや暴力の無い安全・安心な学校、落ち着いて勉強できる環境の実現に日々努力しています。また学校ごとの課題や地域特性等も加味しながら、目標達成のための手段を自主的に選択し、創意工夫を凝らし、特色ある学校運営を行っています。(広義の学力とは、道徳・社会性、体力・健康等含み、たくましく生きていく力のことです)

4月から分権型教育行政へ転換

校長による、このような学校運営を一層進めるため、大阪市教

育委員会は全国初の分権の取り組みを始めました。現在大阪市内には小中学校だけでも約430校あります。それを中之島の教育委員会だけでマネジメントしていくことは非常に困難であり、一つひとつの学校の様子を把握できているとは言い難い状況です。

また、直面する課題は、地域により、学校により、そしてお子さんにより、多種多様であるのに対し、ほとんど市内一律の対策しか行えません。多様化する課題に対し、何に重点を絞り予算を使っていくのか、施策を展開していくのか、もっときめ細やかに支援を行っていく必要があります。

そこで分権型教育行政として、校長の権限を拡充するとともに、区の単位で物事を決めるべく、24人の区長に一定の責任と権限を持たせることになりました。保護者や地域の方々を委員として、区の単位で意見を反映させていく会議体も設けることになっています。ぜひとも今後の教育行政にご関心をお寄せください。